

衆参両議院で、私たちの取り組んできた請願が採択されました！！

第190回国会（会期2016（平成28）年1月4日～6月1日）において、私たちが日本肝臓病患者団体連合会（日肝協）、薬害肝炎原告団・弁護団とともに取り組んできた請願活動が実を結び、会期最終日の6月1日、衆議院、参議院の両議院とも全会一致で、請願が採択されました。まずは、ご協力いただいたすべての方々に、深く感謝を申し上げます。

今回、私たちは次の3点を請願項目としてあげました（全文は[こちら](#)）。

- | |
|-----------------------------|
| 1 ウイルス性肝硬変・肝がん患者の療養支援 |
| 2 B型肝炎ウイルスを排除する治療薬等の研究・開発促進 |
| 3 肝炎ウイルス検診のさらなる推進 |

私たちのお願いにこたえて、皆さまに20万筆を超える数多くの署名をいただき、次のとおり国会に提出することができました。なお、期限を超えて届いた署名なども数多くあり、実際に署名をいただいた方はこれよりも多数に上ります。

衆議院 140,021筆

参議院 62,229筆

合 計 202,250筆

国会への請願は紹介議員の先生がいなければ、お届けすることができませんが、今国会では党派を超えて、衆議院定数475名のうち214名、参議院定数242名のうち96名、合計定数717名のうち310名という、非常に多くの先生方に紹介議員となっただき、署名を届けていただきました。

採択された請願は、内閣へ送付され、内閣は国会へ請願の処理状況を報告する義務を負います。両議院での採択により、三権の一翼である国会から、法を執行する内閣へ向けた大きなメッセージを届けていただいたこととなります。

今回の請願採択を励みに、私たちは支援をいただいている多くの方々と共に改めて医療費助成の充実や、B肝創薬、ウイルス検診の充実などの目標を達成し、ひいては、すべてのウイルス性肝炎患者が安心して暮らせる社会を実現するために、努力を継続する誓いを新たにしています。今後とも、皆さまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

※ 採択の詳細、次のリンクからご確認ください

衆議院

http://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_seigan.nsf/html/seigan/1901655.htm

参議院

<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/seigan/190/futaku/fu19000691459.htm>